

将来世代
応援
企業賞

迫リコー株式会社

(宮城県)



代表者：代表取締役社長 村上 宏幸

所在地：宮城県登米市迫町佐沼字北散田 86

業種：製造業

事業内容：精密機器の部品加工、精密金型の設計・製作等

設立年：1973年（昭和48年）

従業員数：300人（男性182人、女性118人）

URL：<http://www.hasama.ricoh.co.jp/>

企業の取り組み状況等

背景 リコーグループでは「ダイバーシティ」と「ワークライフ・マネジメント」を経営戦略のひとつとして取り組んでおります。急速な環境変化や多様化が進む中、組織の成長には従業員一人ひとりがイキキと働き、能力を最大限に発揮して活躍できる環境が必要です。その為、多様な人材が「"はたらく"に喜びを」体現できるよう「働き方変革」による効率的な働き方で仕事と生活の双方の充実を図る様々な施策に取り組んでおります。

- 取組**
- 女性の活躍推進（管理職候補者の育成）**
「ウィメンズ・ステップアッププログラム」による若手女性社員及びその上司を対象としたグループ会社共通の研修受講後、上司が育成計画を策定し定期的に面談を行いながらステップアップで強化すべきところを実践し社員の成長を促進している。
 - 働き方変革**
 - ・「エフェクティブ・ワーキングタイム制勤務制度」を導入。1日4時間以上、7時～20時の中で勤務時間を自由に設定し、1ヶ月の所定労働時間を勤務（コアタイムなし）する事で仕事の繁閑にあわせメリハリある勤務を行うことを可能としている。
 - ・年次有給休暇を取得しやすくする取り組みとして取得奨励月間や個人計画年休取得の推進を行っている。
 - ・ワークライフ・バランスを目的とした定時退社（ノー残業デー、スペシャルフレッシュアップデー）の推進を行っている。
 - 両立支援**
 - ・失効年休の積立休暇制度「支援休暇」は子の看護や妊娠期の母性保護、妊娠中の配偶者支援等の事由で取得可能としている。
 - ・育児や介護休業者がスムーズに職場復帰して早期に活躍できる環境作りとして、「育児・介護休業者の復職前面談」を実施し、上司が働き方を確認し職場復帰の不安解消と両立を支援している。
 - ・子が小学3年生の学年末に達するまで利用可能とする「育児短時間勤務制度」、小学校就学の始期に達するまで利用可能とする「育児のための所定時間外労働の制限」、小学6年生の学年末に達するまで利用可能とする「子の看護休暇」がある。
 - 地域活動**
 - ・社外の活動では、東北風土マラソン大会やカッパマラソン大会のボランティア活動、登米市産業フェスティバル、植林体験、伊豆沼/内沼クリーンキャンペーン等の地域活動への参加を行っており、社内の活動では従業員の家族も参加可能なウォーキング大会や近隣住民を招いた夏祭りを開催している。（2020年度以降コロナ感染拡大によりイベント中止等の為実施見送り）
 - ・高校生の職場実習を受け入れ、ものづくりの職業体験と勤労意義の学びを支援している。

- 成果**
- 女性管理職比率の向上（20年3%→21年6%→22年10%）
 - 男性の育児休業取得率向上（20年50%→21年100%）
 - 「くるみん」認定取得（令和3年度）
 - 「女性のチカラを活かす企業」認証取得（令和3年度）
 - 「いきいき男女・ここに子育て応援企業表彰」最優秀賞受賞（令和3年度）



応援しています！

- ・「"はたらく"に喜びを」モットーに従業員が能力を最大限に発揮して活躍できるよう会社全体で更に働きやすい環境整備に取り組んでいきます。（経営者）
- ・困り事や課題は一人で悩まず気軽に相談できるよう互いに「認め・褒め合い」「信頼され・任せられる」環境づくりを目指し女性活躍と両立支援に努めます。（幹部社員）

活用しました！

- 【エフェクティブ・ワーキングタイム勤務制度利用者】
 - ・柔軟な勤務時間により夜型の働き方が改善できバランスが保てるようになった。（40代女性）
- 【男性の育児休業取得者】
 - ・育児休業中に生活リズムをつかむ事ができたので復職した後の仕事との両立がスムーズだった。（40代男性）
 - ・保育園への送迎/家事等の大変さを体験でき良い機会となった。（30代男性）
 - ・妻のケアや家事を行う事ができとても助かった。これから育児に関わる予定の後輩にも育児休業の良さを伝えていきたい。（30代男性）